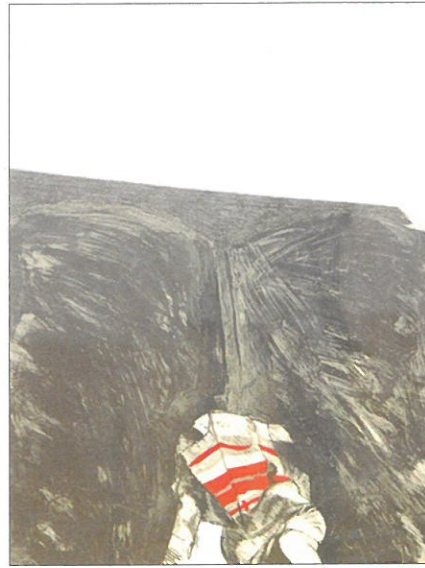


平成30年度
企画展



「開かれたブラウス」
池田 満寿夫



「綺麗な女性」
阿部 陽子

北上市所蔵 桑原イト子コレクション展

2018年

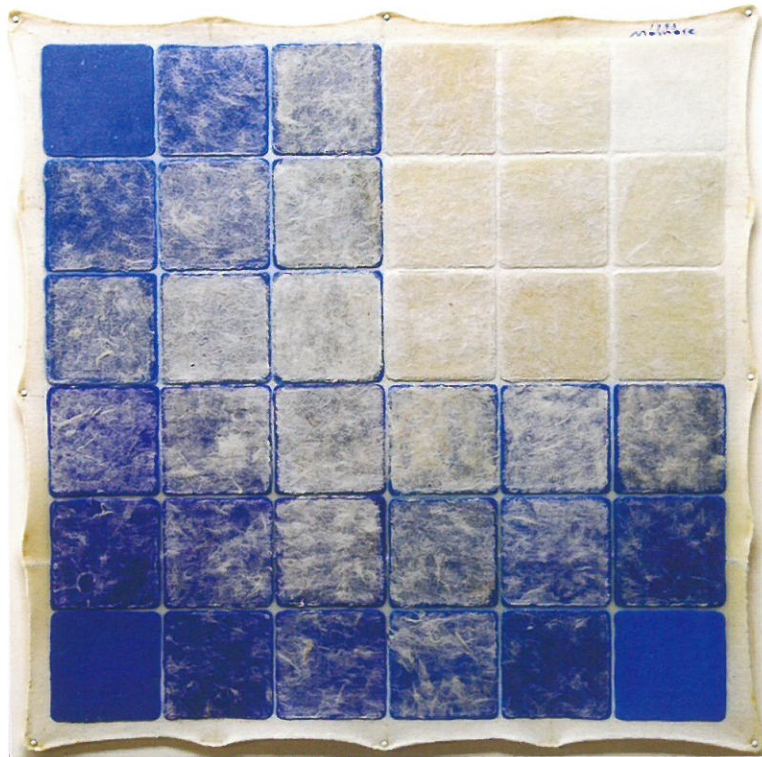
9月1日(土) — 11月30日(金)

北上市立利根山光人記念美術館

※12月1日～3月31日まで冬季休館

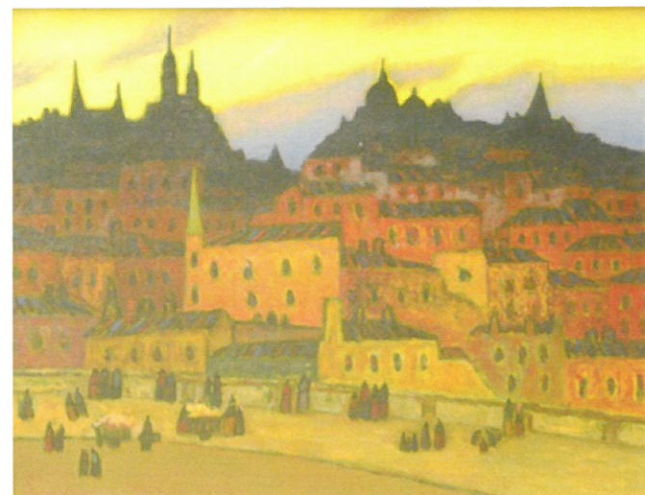
常設展示「東北の祀り」
シリーズ開催中

主催 北上市 北上市教育委員会



「NE.Blue,White,Blue and Blue」
百瀬 寿

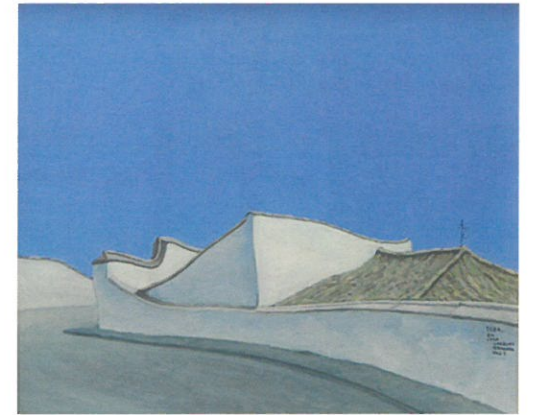
「ポルトガルの街」
川村 勇



遠野物語シリーズ「ざしきわらし」
岩間 正男



「女の顔-1」
舟越 保武



「ファリの路」
市村 修

作家名 (※五十音順)

- ・阿部 陽子・池田 満寿夫・市村 修・岩間 正男
- ・宇津宮 功・大宮 政郎・重石 晃子・川村 勇
- ・桐生 照子・佐藤 緋呂子・杉本 澄男・戸村 茂樹
- ・舟越 保武・舞田 文雄・松田 松雄
- ・マリー・ローランサン・村上 善男・百瀬 寿・横尾 忠則

— 郷土の画家を育む —

北上市立花出身で岩手県職員として在職中は盛岡市に住み、晩年は西和賀町沢内に移り 85 才で逝去された桑原イト子氏が収集された初公開の作品展となります。

彼女が 30 代から収集した作品は数知れず。趣味から始まり、作品の数が多くなるに従い古里の多くの人に観てもらおうと同時に、次世代を担う青少年に芸術に触れて欲しいという思いを強くされたと寄贈時に話していました。また、作家それぞれの個展会場に出向き、直接面談し繋がりを深め、郷土の画家を育むことに務められました。

作品は県内ゆかりの画家が中心となっています。国内外で名の知れた画家の作品は郷土の作家の更なる奮闘を願ってのことと伝言されています。

個性溢れる 19 人の作家たちの作品が皆様をお待ちしています。

利根山光人記念美術館専任研究員 千田 浩文

北上市立 利根山光人記念美術館

岩手県北上市立花15-153-2 TEL・FAX 0197-65-1808

- 開館時間 午前10:00～午後4:00 入館は閉館30分前までに
- 休館日 12/1～3/31(4月～11月は無休)
企画展展示等による特別休館日あり

区分	個人	団体 ※団体は20名以上
小中学生	60円	40円
高校生	120円	80円
一般	300円	180円

交通のご案内

- タクシー JR北上駅東口乗車2.5km 7分
- 徒歩 JR北上駅東口より25分

